


| | | | | | |
|--------------|-------------------------------|---------------|--------------------|---|---------|
| 所在地: | 宮城県仙台市青葉区本町2-4-6 仙台本町三井ビルディング | | |  | |
| 敷地面積: | 1858m ² | 延床面積: | 2232m ² | | |
| 設立: | 1965年4月 | 従業員数: | 177名 | | |
| ISO14001取得: | 2003年4月 | ISO14001最終更新: | 2008年11月 | | |
| 主要製品: | 電材商品(照明、情報機器)、住設建材製品 | | | | |
| 環境コミュニケーション: | 10年度 | | | | |
| 情報開示: | 1件 | 工場見学: | 0名 | | 地域貢献活動: |
| 問合せ: | 東北総務センター | | TEL: | 022-261-2320 | |

ごあいさつ

パナソニック電工仙台ビルは2009年7月に40年間事務所のあった二日町から本町三井ビルに移転しました。

新ビル移転をきっかけに従来以上に省エネ・エコの取り組んだ活動を推進しています。

【2011年度の主な取り組み】

- 21時完全消灯実施による省エネ・CB推進とライフワークバランスの推進
- 電力ピーク15%削減(2011.7 前年比29.7%削減)
☆事務所照明器具の調光・間引き点灯、SRベース照明LED化、節電推進委員による空調温度管理
☆混雑時電源コード抜き取りによるPC待機電力削減及び白熱機の就業時間外の稼働制御



環境責任者

生田 正雄

2010年度の環境重点テーマの取り組み

| 目標 | 成果 |
|--|---|
| 電気使用によるCO2排出削減 2009実績 34,287kwh/M 目標 33,600kwh/M 前年比▲2% | 空調温度管理・21時完全消灯・クールビズ・ウォームビズの期間拡大 上期 28,260kwh/M ▲17.5% 下期 26,358kwh/M ▲23.1% |
| 廃棄物排出量の削減 2009実績 1,662kg/M 目標 1,629kg/M 前年比▲2% | 裏紙コピー利用・会議資料の削減の徹底と分別ルールの徹底 年間 1,643kg/M ▲1.2% |
| エコカー一切替推進 CSR活動 宮城県民の植樹活動の継続 | エコカー一切替 年間18台 植樹活動 今回で3回目 11月中旬に県庁CSR展で活動紹介 |

製品・環境配慮ポイントの紹介



LEDシンプルセルコン ヒトセンサダウライト

製品の環境配慮ポイント

- ①省電力のLEDにセンサを搭載し、必要時のみ点灯
"人"を感じて自動点灯/消灯するひとセンサを搭載
- ②条件にあわせて点灯設定が可能



パブリックスペース用



住宅用

EV・PHEV用 充電スタンド「ELSEEV」・「ELSEEVmine」

製品の環境配慮ポイント

新ロック機構開発により、従来防水コンセント比で開閉寿命2倍(当社比)。また、コンセントを最大4個(住宅用は2個)まで内蔵でき、省資源実現



タンクレストイレ 全自動お掃除トイレ アラウーノS

製品の環境配慮ポイント

- ①1回あたりの洗浄で使う水量は従来品※の約半分(大約13ℓ⇒大約5.7ℓ、小約4ℓ)
- ②軽量化・コンパクト化により従来品※と比べ輸送段階での配送効率の向上



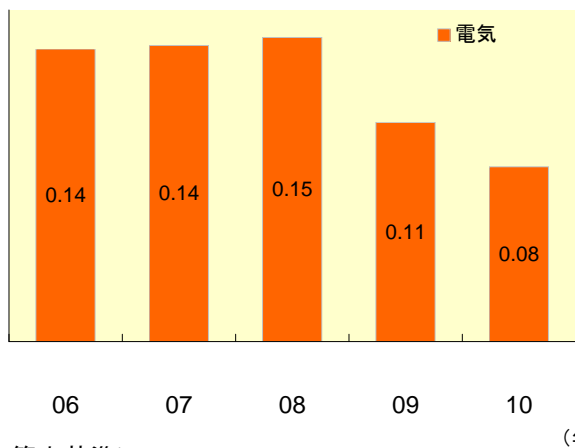
すらっと引戸

製品の環境配慮ポイント

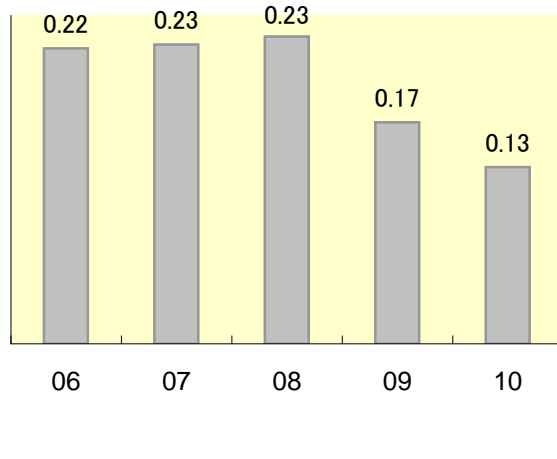
ケナフ素材の使用で、従来と同等の強度を確保し、20%の軽量化(当社比)

環境パフォーマンスデータ グラフ表示年 10: 2010年4月1日～2011年3月31日

エネルギー使用量 単位: 千kl



CO2排出量 単位: 千t



算出基準について

エネルギー使用量、CO2排出量の算定基準。環境省「温室ガス排出量算定方法に関する検討結果(2000年9月)」を基本。但し、購入電力のCO2排出係数は0.410kgCO2/kWh(2006年度)。2007～2010年度は2006年度の値で算出。

環境方針



パナソニック電工グループ環境方針

理念

パナソニック電工グループは、当社地球環境憲章に基づき、事業活動を通じて地球環境との共生を果たし持続可能な社会の実現に貢献します。

行動指針

私たちは、快適とエコの両立を追求します。事業活動の基軸を「環境」として、商品のライフサイクルすべてにおいて温室効果ガスの削減や資源循環の促進、さらには生物多様性にも配慮しつつ、快適空間を実現する商品やサービスの提供に取り組みます。そして、全事業所で環境マネジメントシステムの継続的改善を図りながら、グローバル環境先進企業としての責務を遂行していきます。

商品のライフサイクル：設計から調達、製造、販売・物流・施工、使用・消費、廃棄・リサイクルに至る商品の全てのプロセス



1. 環境方針の実現のために環境目的・環境目標を定めてグローバルに推進します。
2. 環境関連法規制並びに関連する団体等と同意した環境配慮事項を順守します。
3. 環境に関する教育や啓発活動に努めます。
4. 国や地域その他関連団体の活動・行事への協力・支援を通じ社会貢献に努めます。
5. 環境に関する情報開示に努めます。

改定日2010年6月18日

パナソニック電工株式会社
代表取締役 社長

長 栄 周 作



本環境方針は、パナソニック電工グループ統一方針です。

環境負荷削減の取り組み事例



仙台ビル15%節電 チャレンジ1

3F・4F事務所の自動販売機に当社タイマーコンセントを設置し、就業時間外の電源をOFF

平日：19:00～翌朝6:00

休日：終日



仙台ビル15%節電 チャレンジ2

事務所フロアの照明器具を調光システムでの照度20%削減。

什器・コピー上及び更衣スペースの管球撤去

環境コミュニケーション事例



ゴミなしデー

毎年5月30日に実施の会社周辺の清掃

(仙台は雨天のため、事務所の清掃とした。写真は青森出張所)



宮城県民の森 植樹活動

「良き企業市民」として「より良き社会」の実現をめざすことを基本方針に緑、教育、芸術、文化を柱として社会貢献活動を推進しています。

創業90周年の記念として、宮城県の「みやぎの里山林協働再生支援事業」の趣旨に賛同し、平成20年より森づくりによる環境保全活動に取り組みました。これからも緑をきっかけに地域との交流を図っていきます。

緊急事態への準備と対応

セールスドライバーの加害・単独事故 撲滅を目的に東北地区全6拠点で、安全運転講習・事故発生時の対応、危険感受度テストを実施。

危険感受度テスト結果は上司経由で本人にFB。

2009年度 東北電材営業部 ワースト1 (加害事故率=加害事故/保有台数)

2010年度 東北住建営業部 ワースト2 東北電材営業部 ワースト6



仙台ビル 安全運転講習

■日時 2月15日 18:00～19:00

■対象 セールスドライバー認定者(正社員・出向・駐在・派遣) 92名参加